

番号	ページ	一連番号	担当課 (主催)	事業の名称	質問・意見	回答
1	P1 P6	111-01 122-10	文化ス ポーツ課	高砂文化 教室「高 砂学」 高砂ゆか りの人物 の顕彰	<p>高砂市に誇りを持ってもらうために、 (仮称)「高砂まるごと偉人」 (1)70分の講座＋質疑応答20分 一話完結で高砂の偉人の一生を紹介する。 例①月西上人(高砂の民衆を教化・生き仏のように慕われた上人) ②宮本武蔵(高砂生まれ・終生生家に誇り) ③池田輝政と高砂城 ④本多忠政と高砂町の町割り ⑤工楽松右衛門(松右衛門帆の発明、各種作業船発明) ⑥菅野白華(版籍奉還の起草者) ⑦山片蟠桃(「夢の代」の作者) ⑧美濃部達吉(東京大学の憲法学者「天皇機関説」提唱者) ⑨大西唯次(世界初のヘリコプター考案者) ⑩河合義一(農民運動の先駆者の一人 政治家)</p> <p>2. 高砂学 歴史の旅 バスツアー 年2回 例:石の宝殿地域⇒高砂町方面 歴史ボランティアガイドを必ずつける。</p> <p>3. 高砂学 高砂工場バスツアー 年2回 例 カネカ 三菱製紙 三菱重工 神戸製鋼 タクマ キッコウマン等を組み合わせたツアーを作る。各事業所に説明してもらう。などを企画してはどうか。</p>	<p>ご意見、ありがとうございます。 高砂学では、高砂市の偉人の紹介を講座編や、まちあるき等にて実施をしております。 ご提案いただいております「高砂まるごと偉人」については、次年度以降の実施に向けて検討させていただきます。 「歴史の旅バスツアー」や「高砂工場バスツアー」につきましても、貴重なご意見として、今後の事業実施の参考とさせていただきます。</p>

番号	ページ	一連番号	担当課 (主催)	事業の名称	質問・意見	回答
2	P6	122-08	生涯学習課	申義堂の活用	申義堂の活用 申義堂にトイレがないが、使いにくくはないか。	申義堂は高砂市指定文化財に指定されており、新たにトイレを設置することについては検討しておりません。また、トイレの利用については特にご意見をいただいたことはございませんが、必要に応じて近隣施設を利用いただいております。
3	P13	211-10	地域振興課	市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金	例えば50万の補助金は3回までとなっているが、営利を目的にしている団体が3回で、補助金なしで運営していけるかという実態上、無理がある。回数を外すことは考えないか。	市民提案型地域協働推進事業「夢の代」補助金は、文化振興に寄与する事業だけでなく、地域のにぎわい創出や地域課題の解決につながるもの等、公益性のある幅広い分野の事業を補助対象としている。 補助金の交付にあたっては、予算にも限りがあり、かつ、市内において活動する様々な団体の非営利活動を支援するためにも、一部の団体に偏らないための配慮が不可欠である。また、市民公募委員等で構成する提案事業評価委員会からも「活動団体の自立」を促すよう度々意見をいただいていることから、補助金交付の限度回数設定は必要である。
4		その他	文化スポーツ課		ホールコンサート(ほうぷhopeコン)を7月から文化連盟会長企画で実施している。7月と、10月のコンサートから、市の広報の掲載し、その後実施というパターンが定着した。ホール一杯の観客である。4月から公募制で実施する。様々に市がホールを使うことがあるが、極力、月に1回はホールコンサートが実施できるよう配慮してほしい。高砂市役所が文化発信の地になり、市民が市役所に親しみを持てるようになるために。	ご意見、ありがとうございます。 7月からは文化連盟加盟団体の皆様にご協力いただき、ホールコンサートの実施ができておりますこと、お礼申し上げます。 4月からは公募制にて月1回実施できるよう調整いたします。

番号	ページ	一連番号	担当課 (主催)	事業の名称	質問・意見	回答
5	P3 P23 P30 P33	111-23 311-23 321-06 331-23 333-23	シティプロモーション室 (工楽旧宅)	工楽松右衛門旧宅運管理事業	<p>目的の中に「旧宅の一般公開とともに、関連する展示等を行い、歴史・文化の情報を発信する。」とあるが、私が耳にする中には工楽松右衛門に関する情報や展示物の内容が、もう少し色濃い内容になって欲しいと言うのを聞きます。色々な企画などで集客力は得ていますが、施設に身近さは感じれないとの意見も聞きます。私の周辺の人達も、施設の存在や工楽松右衛門という人物を知らない人がまだまだ多いです。住居を見てもらうのももちろん大事ですが、工楽松右衛門と言う人物の魅力を発信する施設にもっとして欲しい。</p>	<p>工楽松右衛門旧宅では、高砂町の観光拠点のひとつとして、市内外からの訪問者や地域に親しまれる場づくりを進めています。常設展示として、工楽松右衛門の功績や帆布、当時の生活様式を紹介し、初めての方でも広く知っていただける内容にしております。専門的な内容の展示については、教育委員会とも連携し、随時、特別展を行っております。</p> <p>委員からのご意見も指定管理者と共有させていただき、今後も、特別展やワークショップ、地域イベントの開催など多様なニーズに応えられるよう、指定管理者とともに管理運営を進めて参ります。</p>
6		その他			<p>竜山石の発信に関しては、日頃より大変お世話になっております。一部の地域の限られた場所の人達には、大分認知されてきました。私の最近のテーマである「竜山石を通して地域をおもう」をこれからも続けていき、地域の人達や地域外の人達にも発信をしていきたいと思っております。</p> <p>高砂市としても引き続き発信・支援をしていただき、全市民の人達に特産品「竜山石」を知ってもらえるようにしていただきたいと思います。</p>	<p>ご意見、ありがとうございます。</p> <p>高砂文化教室「高砂学」をはじめ、様々な事業において大変お世話になり、ありがとうございます。古くからの歴史を有する「竜山石」を多くの方々に知っていただけるよう市として情報発信等、支援してまいりますので、今後ご意見をいただきますようお願いいたします。</p>